

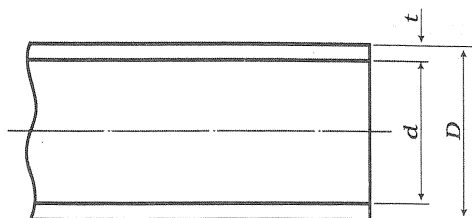
開削工法編

(管 規 格 図)

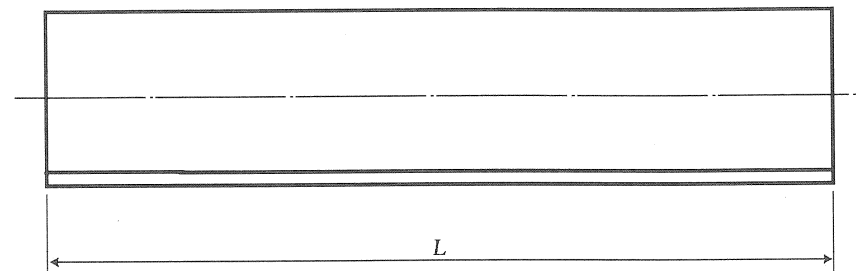
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (1)

(J S W A S K-1)

直管部共通寸法



プレーンエンド直管



(単位:mm)

呼び径	外 径 D		厚 さ t		参 考	
	基準寸法	平均外径の許容差	最小	許容差	内径 d	1 m 当たりの質量 (kg)
75	89.0	±0.3	2.7	+0.6	83.0	1.159
100	114.0	±0.4	3.1	+0.8	107.0	1.737
125	140.0	±0.5	4.1	+0.8	131.0	2.739
150	165.0	±0.5	5.1	+0.8	154.0	3.941
200	216.0	±0.7	6.5	+1.0	202.0	6.572
250	267.0	±0.9	7.8	+1.2	250.2	9.758
300	318.0	±1.0	9.2	+1.4	298.2	13.701
350	370.0	±1.2	10.5	+1.4	347.6	18.051
400	420.0	±1.3	11.8	+1.6	394.8	23.059
450	470.0	±1.5	13.2	+1.8	441.8	28.875
500	520.0	±1.6	14.6	+2.0	488.8	35.346
600	630.0	±3.2	17.8	+2.8	591.6	52.679

備考 本表は、JIS K 6741 のVU（呼び径75～600）と同一である。

注 1. 平均外径の許容差とは、任意断面における直角2方向以上の外径測定値の平均値（平均外径）と基準寸法との差をいう。

2. 表中 1 m 当たりの質量は、密度 1.43 g/cm^3 で算出したものである。

3. 内径は、管の厚さを t （最小）+ $\frac{\text{許容差}}{2}$ として算出したものである。

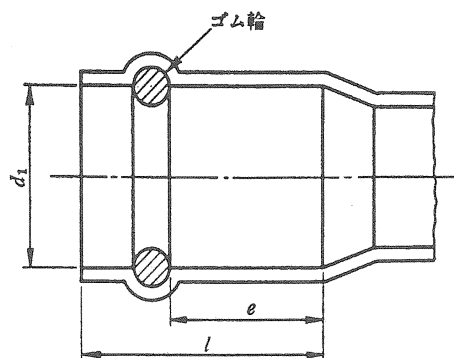
(単位:mm)

呼び径	L
75	4 000 ± 10
100	
125	
150	
200	
250	
300	
350	
400	
450	
500	
600	

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (2)

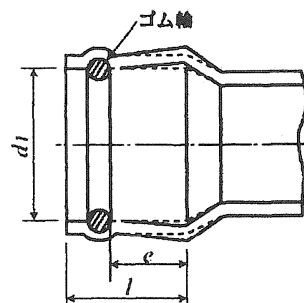
(J S W A S K-1)

本管ゴム輪受口共通寸法

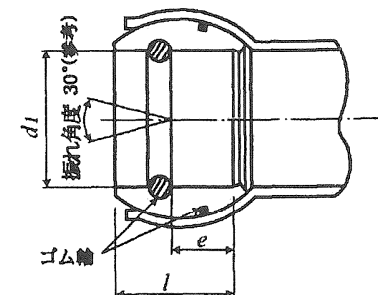


取付管ゴム輪受口共通寸法

取付け管形



取付け管形 (自在)



(単位:mm)

呼び径	受口内径 d_1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)
100	114.5	42	145
125	140.6	44	155
150	165.7	53	165
200	216.9	54	185
250	268.1	59	205
300	319.3	62	225
350	371.5	67	240
400	421.7	72	260
450	471.9	77	285
500	522.1	82	305
600	633.8	93	355

- 注 1. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状については、規定しない。
 2. 受口内径 d_1 は、直角 2 方向以上の内径測定値の平均値とする。

(単位:mm)

呼び径	受口内径 d_1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)
100	115.0	48	90
125	141.0	53	99
150	166.0	58	108
200	218.0	69	126

- 注 1. 破線で示す形状にすることもできる。
 2. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状については、規定しない。
 3. 受口内径 d_1 は、直角 2 方向以上の内径測定値の平均値とする。

(単位:mm)

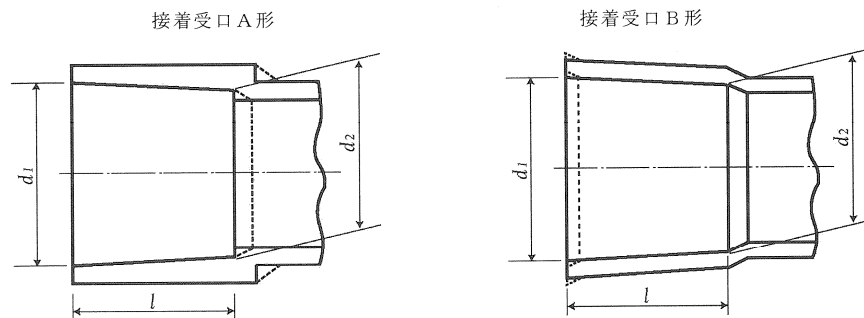
呼び径	受口内径 d_1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)
100	114.5	48	100
125	140.6	53	115
150	165.7	58	120
200	216.9	69	145

- 注 1. ゴム輪の形状、ゴム輪周辺部の形状及び摺動部周辺の形状については、規定しない。
 2. 受口内径 d_1 は、直角 2 方向以上の内径測定値の平均値とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (3)

(J S W A S K-1)

接着受口共通寸法



(単位:mm)

呼び径	受口内径				受口長さ	
	d_1	許容差	d_2	許容差	l	許容差
75	89.6	±0.3	88.3	±0.3	40	±5
100	114.8	±0.4	113.2	±0.4	50	±5
125	140.9	±0.4	139.1	±0.4	65	±5
150	166.1	±0.5	163.9	±0.5	80	±5
200	217.4	±0.6	214.6	±0.6	115	±10
250	268.6	±0.6	265.4	±0.6	140	±10
300	319.8	±0.7	316.2	±0.7	165	±10
350	372.0	±0.7	368.7	±0.7	200	±10
400	422.3	±0.8	418.4	±0.8	220	±10
450	472.6	±0.9	468.1	±0.9	250	±10
500	522.8	±0.9	518.2	±0.9	280	±10
600	634.3	±1.1	626.7	±1.1	330	±10

- 注 1. 破線で示す形状にすることもできる。
2. 受口内径 d_1 及び d_2 は、直角 2 方向以上の内径測定値の平均値とする。
3. 接着受口 A 形の受口長さを、呼び径 250 は $l=125\pm 10$ 、呼び径 300 は $l=140\pm 10$ とすることができる。

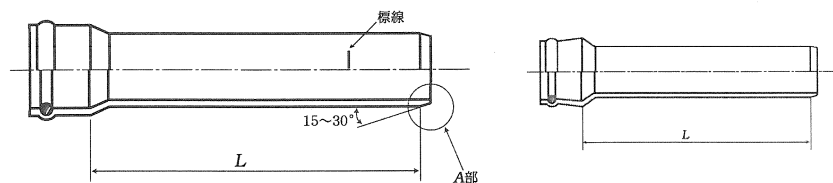
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (4)

(J S W A S K-1)

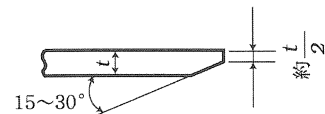
ゴム輪受口片受け直管

本管形 (略号 SRA)

取付け管形 (略号 SRB)



A部詳細



(単位:mm)

呼び径	L
100	4 000 ± 15
125	
150	
200	
250	
300	
350	
400	
450	
500	
600	

(単位:mm)

呼び径	L
100	800 ± 10 4 000 ± 15
125	
150	
200	

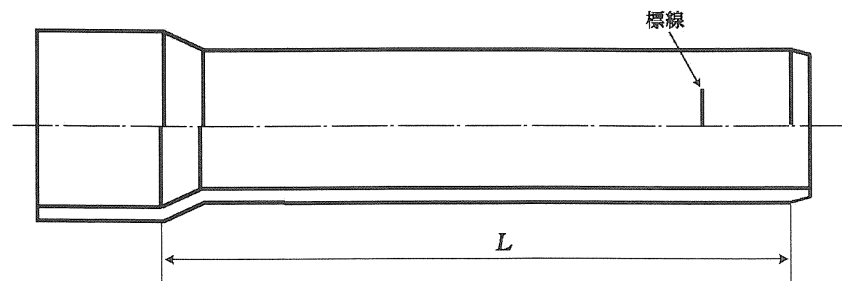
注 面取りの形状は、規定しない。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (5)

(J S W A S K-1)

接着受口片受け直管

(略号 ST)



(単位: mm)

呼び径	L
100	4 000 ± 15
125	
150	
200	
250	
300	
350	
400	
450	
500	
600	

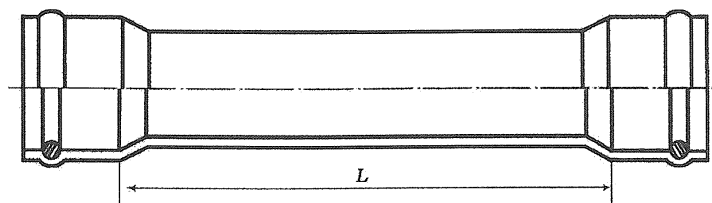
注 面取りの形状は、規定しない。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (6)

(J S W A S K-1)

ゴム輪受口両受け直管

(略号 WSRA)



(単位: mm)

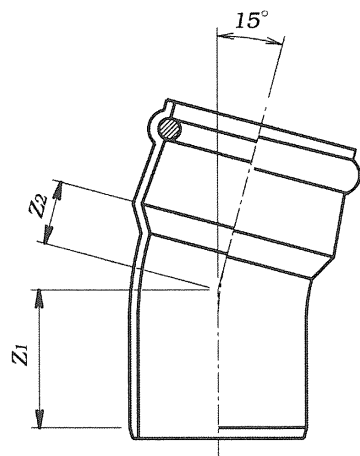
呼び径	L (最小)
100	3 500
125	
150	
200	
250	
300	
350	3 000
400	
450	
500	
500	
600	

注 ゴム輪受口は、本管形とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (7)

(J S W A S K-1)

15度曲管
ゴム輪受口 (略号 15SR)

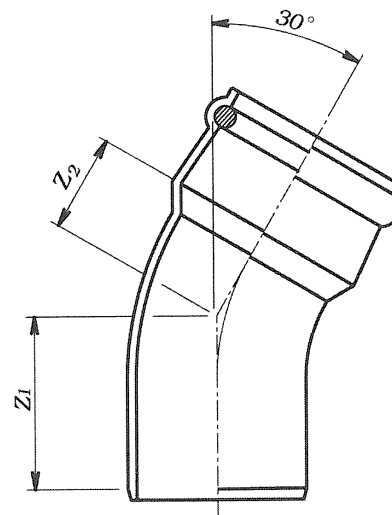


(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	110	5
125	118	10
150	129	15
200	149	25

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

30度曲管
ゴム輪受口 (略号 30SR)



(単位:mm)

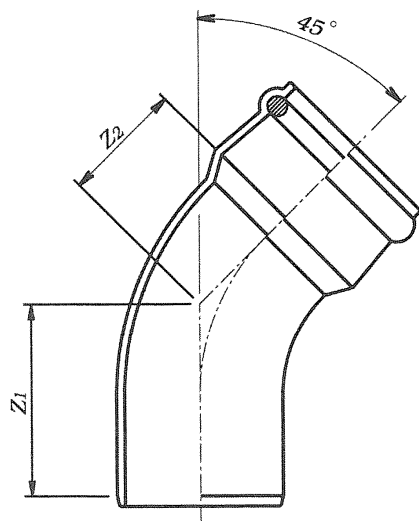
呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	138	5
125	146	10
150	159	15
200	187	25

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (8)

(J S W A S K-1)

45度曲管
ゴム輪受口 (略号 45SR)

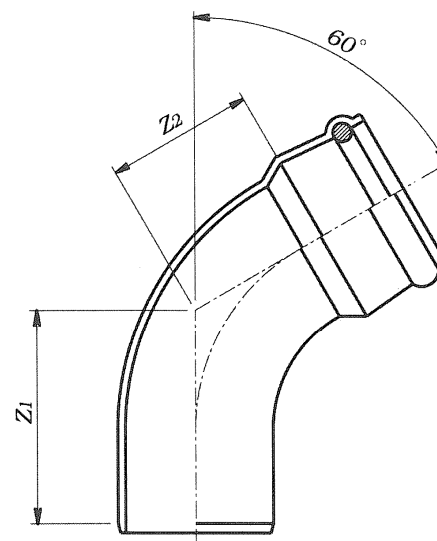


(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	167	35
125	175	35
150	191	40
200	228	55

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

60度曲管
ゴム輪受口 (略号 60SR)



(単位:mm)

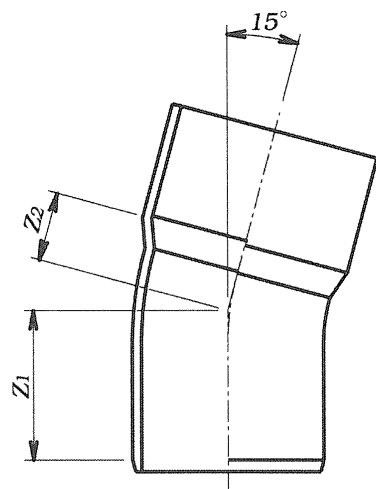
呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	199	55
125	207	55
150	227	60
200	274	75

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

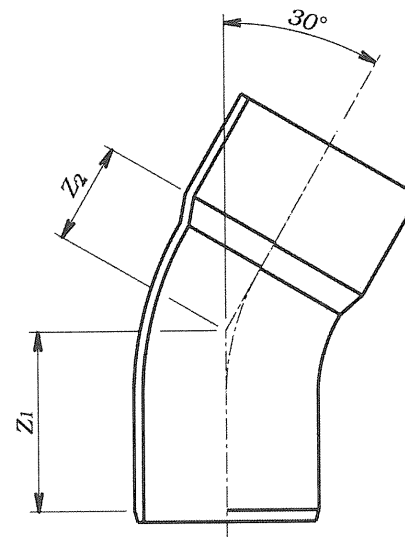
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (9)

(J S W A S K-1)

15度曲管
接着受口 (略号 15ST)



30度曲管
接着受口 (略号 30ST)



(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	110	5
125	118	10
150	129	15
200	149	25

- 注 1. Z_1 の許容差は、 $\pm 15\text{mm}$ とする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

(単位:mm)

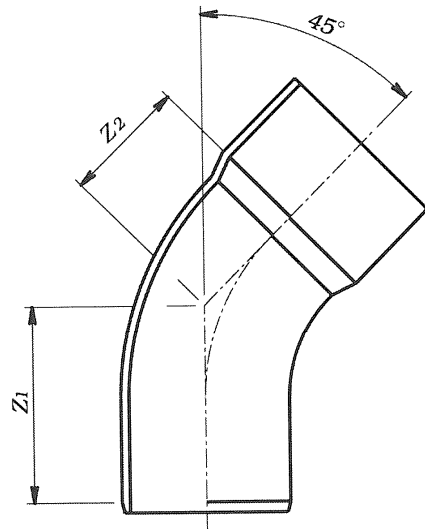
呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	138	5
125	146	10
150	159	15
200	187	25

- 注 1. Z_1 の許容差は、 $\pm 15\text{mm}$ とする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (10)

(JSWAS K-1)

45度曲管
接着受口 (略号 45ST)

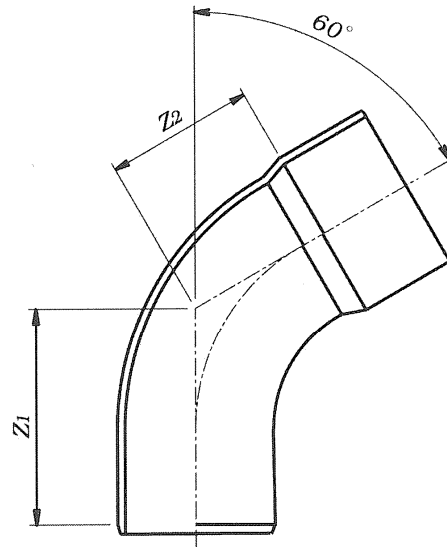


(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	167	35
125	175	35
150	191	40
200	228	55

- 注 1. Z_1 の許容差は、 $\pm 15\text{mm}$ とする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

60度曲管
接着受口 (略号 60ST)

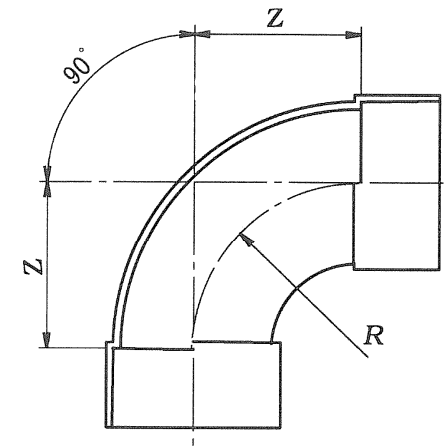


(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	199	55
125	207	55
150	227	60
200	274	75

- 注 1. Z_1 の許容差は、 $\pm 15\text{mm}$ とする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

90度曲管
(略号 90ST)



(単位:mm)

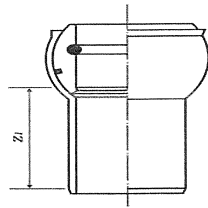
呼び径	Z	R (参考)
75	100	100
100	128	128
125	140	140
150	170	170
200	196	196
250	225	225
300	250	250

- 注 Z の許容差は、 $\pm 15\text{mm}$ とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (1 1)

(J S W A S K - 1)

0 度自在曲管
(略号 0SRF)

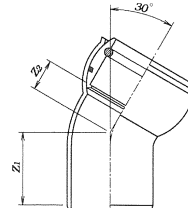


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)
100	90
125	100
150	110
200	125

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
2. 面取りの形状は、規定しない。

30 度自在曲管
(略号 30SRF)

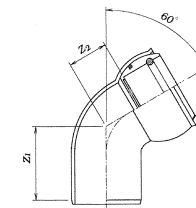


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	98	30
125	110	41
150	117	50
200	140	75

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
2. 面取りの形状は、規定しない。

60 度自在曲管
(略号 60SRF)

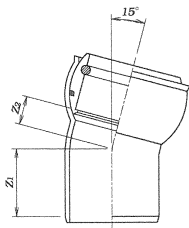


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	112	50
125	126	61
150	134	75
200	175	121

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
2. 面取りの形状は、規定しない。

15 度自在曲管
(略号 15SRF)

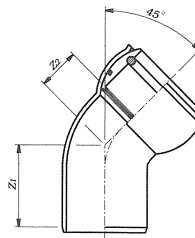


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	90	30
125	100	31
150	101	40
200	121	54

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
2. 面取りの形状は、規定しない。

45 度自在曲管
(略号 45SRF)

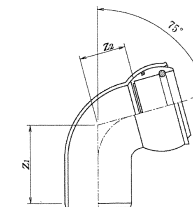


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	107	40
125	120	51
150	130	68
200	155	93

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
2. 面取りの形状は、規定しない。

75 度自在曲管
(略号 75SRF)



(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	123	60
125	140	75
150	155	95
200	195	135

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
2. 面取りの形状は、規定しない。

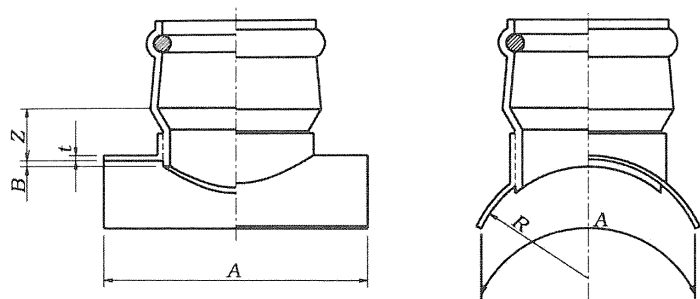
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (12)

(JSWAS K-1)

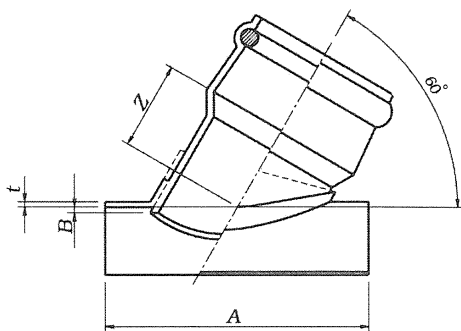
(単位:mm)

硬質塩化ビニル管用90度及び管軸60度支管

90度 (略号 90SVR)



管軸60度 (略号 K60SVR)



呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
	90度	60度						90度	60度				
150-100	45	80	4	230	5.1	82.5	400-100	45	80	4	300	11.8	210
200-100	45	80	4	300	6.5	108	400-125	45	85				
200-125	45	85					400-150	50	95				
200-150	50	95					400-200	50	110				
250-100	45	80	4	300	7.8	133.5	450-100	45	80	4	300	13.2	235
250-125	45	85					450-125	45	85				
250-150	50	95					450-150	50	95				
250-200	50	110					450-200	50	110				
300-100	45	80	4	300	9.2	159	500-100	45	80	4	300	14.6	260
300-125	45	85					500-125	45	85				
300-150	50	95					500-150	50	95				
300-200	50	110					500-200	50	110				
350-100	45	80	4	300	10.5	185	600-100	45	80	4	300	17.8	315
350-125	45	85					600-125	45	85				
350-150	50	95					600-150	50	95				
350-200	50	110					600-200	50	110				

- 注1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
- 注2. t、A、B、Rは、90度及び管軸60度支管に共通の寸法とする。
- 注3. Zの許容差は、±15mmとする。
- 注4. Rは、標準値を示す。
- 注5. 破線で示す形状にすることもできる。
- 注6. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

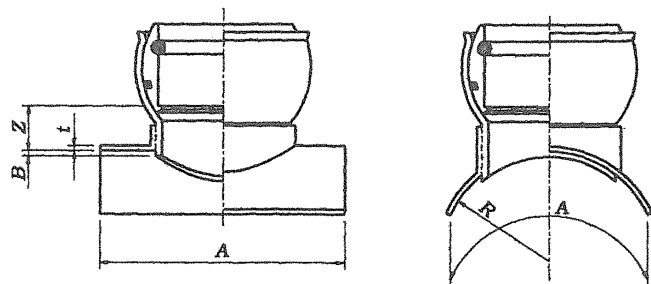
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (13)

(JSWAS K-1)

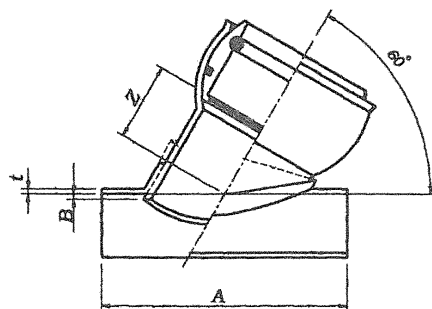
(単位: mm)

硬質塩化ビニル管用 90度及び管軸 60度自在支管

90度 (略号 90SVRF)



管軸 60度 (略号 K60SVRF)



呼び径	Z (最小)		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	呼び径	Z (最小)		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
	90度	60度						90度	60度				
200-100	21	-	4	300	6.5	108	400-100	21	-	4	300	11.8	210
200-125	24	-					400-125	24	-				
200-150	35	95					400-150	35	95				
250-100	21	-	4	300	7.8	133.5	400-200	49	110	4	300	13.2	235
250-125	24	-					450-100	21	-				
250-150	35	95					450-125	24	-				
250-200	49	110					450-150	35	95				
300-100	21	-	4	300	9.2	159	450-200	49	110	4	300	14.6	260
300-125	24	-					500-100	21	-				
300-150	35	95					500-125	24	-				
300-200	49	110	4	300	10.5	185	500-150	35	95	4	300	17.8	315
350-100	21	-					500-200	49	110				
350-125	24	-					600-100	21	-				
350-150	35	95					600-125	24	-				
350-200	49	110	4	300	10.5	185	600-150	35	95	4	300	17.8	315
							600-200	49	110				

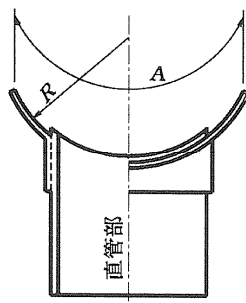
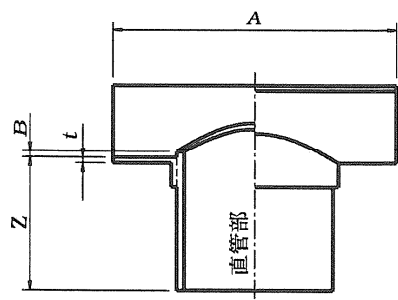
1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
2. t、A、B、Rは、90度及び管軸 60度自在支管に共通の寸法とする。
3. Rは、標準値を示す。
4. 破線で示す形状にすることもできる。
5. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (14)

(J S W A S K-1)

(単位:mm)

硬質塩化ビニル管用副管 90度支管
(略号 VS)



呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
150-100	120	4	250	5.1	82.5
200-125	120	4	300	6.5	108
200-150	140				
250-125	120	4	300	7.8	133.5
250-150	140				
250-200	160				
300-150	140	4	300	9.2	159
300-200	160				
350-150	140	4	300	10.5	185
350-200	160				
400-200	160	4	300	11.8	210
400-250	200				
450-200	160	4	300	13.2	235
450-250	200				
500-250	200	4	350	14.6	260
500-300	220				
600-300	220	4	350	17.8	315

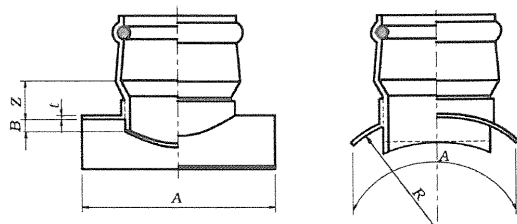
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-副管管呼び径」である。
2. Zの許容差は、±10mmとする。
3. Rは、標準値を示す。
4. 破線で示す形状にすることもできる。
5. 直管部の寸法は、図-1による。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (15)

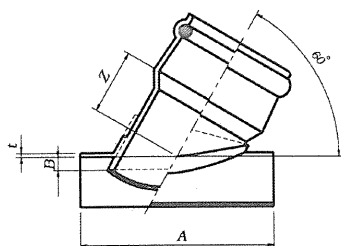
(J S W A S K-1)

(単位: mm)

鉄筋コンクリート管及び陶管用 90度及び管軸 60度支管
90度 (略号 90SHR)



管軸 60度 (略号 K60SHR)



呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
	90度	60度						90度	60度				
200-100	45	80	4	205	25	127	600-150	50	95	4	255	48	350
200-125	45	85		230			600-200	50	110		300		
200-150	50	95		255			700-150	50	95		255		
250-100	45	80	4	205	26	153	700-200	50	110	4	300	56	408
250-125	45	85		230			800-150	50	95		255		
250-150	50	95		255			800-200	50	110		300		
250-200	50	110		300			900-150	50	95		255		
300-100	45	80		205			900-200	50	110		300		
300-125	45	85	4	230	28	180	1 000-150	50	95	4	255	79	582
300-150	50	95		255			1 000-200	50	110		300		
300-200	50	110		300			1 100-150	50	95		255		
350-100	45	80	4	205	30	207	1 100-200	50	110	4	300	85	638
350-125	45	85		230			1 200-150	50	95		255		
350-150	50	95		255			1 200-200	50	110		300		
350-200	50	110		300			1 350-150	50	95		255		
400-100	45	80		205			1 350-200	50	110		300		
400-125	45	85	4	230	33	235	1 500-150	50	95	4	255	108	862
400-150	50	95		255			1 500-200	50	110		300		
400-200	50	110		300			1 650-150	50	95		255		
450-100	45	80	4	205	36	263	1 650-200	50	110	4	300	116	945
450-125	45	85		230			1 800-150	50	95		255		
450-150	50	95		255			1 800-200	50	110		300		
450-200	50	110		300			2 000-150	50	95		255		
500-100	45	80		205			2 000-200	50	110		300		
500-125	45	85	4	230	40	292							
500-150	50	95		255									
500-200	50	110		300									

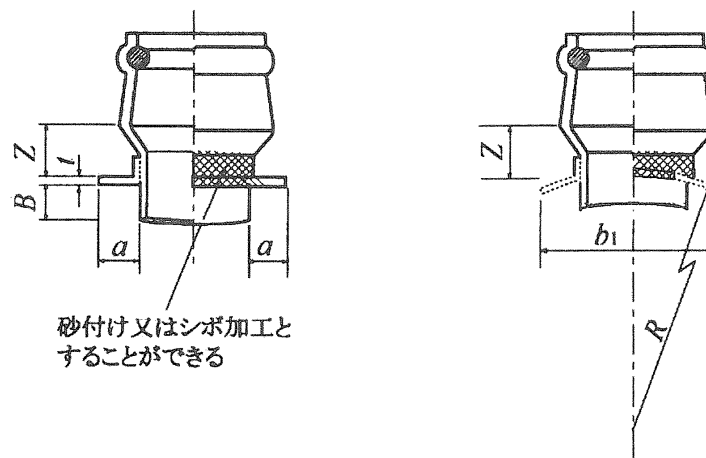
1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
2. t、A、B、R は、90度及び管軸 60度支管に共通の寸法とする。
3. Z の許容差は、±15mm とする。
4. R は、標準値を示す。
5. 破線で示す形状にすることもできる。
6. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (16)

(JSWAS K-1)

鉄筋コンクリート管及び陶管用 90 度及び管軸 60 度支管

90 度 (略号 90SHR)



(単位: mm)

呼び径	Z	t (最小)	a (最小)	b ₁ (最小)	B (最大)
100	45	4	35	70	25
125	45	4	35	90	25
150	50	4	35	100	25
200	50	4	35	140	25

- 注 1. Zの許容差は、±15mmとする。
- 注 2. Rは、本管の呼び径 500 以下は 200mm、呼び径 600 以上は 600mm を標準値とする。
- 注 3. 破線で示す形状にすることもできる。
- 注 4. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
- 注 5. シボ加工とは、プラスチックの表面（裏面）に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

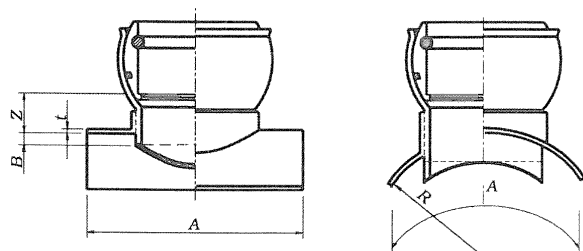
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (17)

(J S W A S K-1)

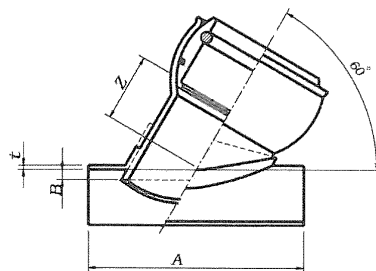
(単位: mm)

鉄筋コンクリート管及び陶管用 90 度及び管軸 60 度自在支管

90 度 (略号 90SHRF)



管軸 60 度 (略号 K60SHRF)



呼び径	Z (最小)		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	呼び径	Z (最小)		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
	90度	60度						90度	60度				
200-100	21	-	4	205	25	127	500-100	21	-	4	205	40	292
200-125	24	-		230			500-125	24	-		230		
200-150	35	95		255			500-150	35	95		255		
250-100	21	-	4	205	26	153	500-200	49	110	4	300	48	350
250-125	24	-		230			600-150	35	95		255		
250-150	35	95		255			600-200	49	110		300		
250-200	49	110		300			700-150	35	95	4	255	56	408
300-100	21	-	4	205	28	180	700-200	49	110	4	300	64	466
300-125	24	-		230			800-150	35	95		255		
300-150	35	95		255			800-200	49	110		300		
300-200	49	110		300			900-150	35	95	4	255	73	525
350-100	21	-	4	205	30	207	900-200	49	110	4	300	79	582
350-125	24	-		230			1 000-150	35	95		255		
350-150	35	95		255			1 000-200	49	110		300		
350-200	49	110		300			1 100-150	35	95	4	255	85	638
400-100	21	-	4	205	33	235	1 100-200	49	110	4	300	92	695
400-125	24	-		230			1 200-150	35	95		255		
400-150	35	95		255			1 200-200	49	110		300		
400-200	49	110		300			1 350-150	35	95	4	255	100	778
450-100	21	-	4	205	36	263	1 350-200	49	110				
450-125	24	-		230									
450-150	35	95		255									
450-200	49	110		300									

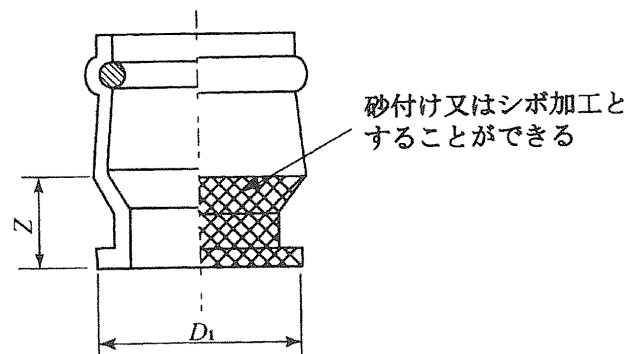
- 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
- t、A、B、Rは、90度及び管軸60度自在支管に共通の寸法とする。
- Rは、標準値を示す。
- 破線で示す形状にすることもできる。
- ゴム輪受口は、取付け管形(自在)とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (18)

(J S W A S K-1)

枝付鉄筋コンクリート管及び陶管用支管

(略号 RH)



(単位: mm)

呼び径	D ₁	Z
100	138	70
125	168	70
150	198	80
200	248	80

- 注 1. D₁の許容差は、±5mmとする。
 2. Zの許容差は、±15mmとする。
 3. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 4. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

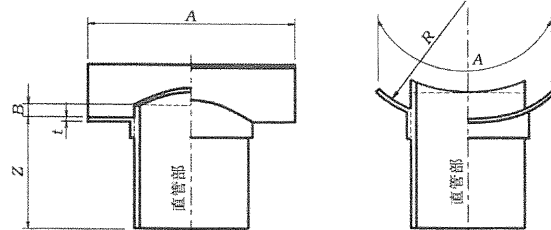
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (19)

(J S W A S K - 1)

(単位: mm)

鉄筋コンクリート管用副管 90度支管

(略号 HS)



呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
200-125	120	4	230	25	127	700-200	160	4	300	56	408
200-150	140		255			700-250	200		350		
250-150	140	4	255	26	153	700-300	220	4	400	64	466
250-200	160		300			800-200	160		300		
300-150	140	4	255	28	180	800-250	200	4	350	73	525
300-200	160		300			800-300	220		400		
300-250	200	4	350	30	207	900-200	160	4	300	79	582
350-150	140		255			900-250	200		350		
350-200	160	4	300	33	235	900-300	220	4	400	85	638
350-250	200		350			1 000-200	160		300		
350-300	220	4	400	36	263	1 000-250	200	4	350	92	695
400-150	140		255			1 000-300	220		400		
400-200	160	4	300	40	292	1 100-200	160	4	300	108	862
400-250	200		350			1 100-250	200		350		
400-300	220	4	400	48	350	1 100-300	220	4	400	116	945
450-150	140		255			1 200-200	160		300		
450-200	160	4	300	36	263	1 200-250	200	4	350	100	778
450-250	200		350			1 200-300	220		400		
450-300	220	4	400	40	292	1 350-200	160	4	300	108	862
500-150	140		255			1 350-250	200		350		
500-200	160	4	300	48	350	1 350-300	220	4	400	116	945
500-250	200		350			1 500-200	160		300		
500-300	220	4	400	48	350	1 500-250	200	4	350	116	945
600-200	160		300			1 500-300	220		400		
600-250	200	4	350	48	350	1 650以上-200	160	4	300	116	945
600-300	220		400			1 650以上-250	200		350		
						1 650以上-300	220		400		

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-副管管呼び径」である。
- 注 2. Zの許容差は、±10mmとする。
- 注 3. Rは、標準値を示す。
- 注 4. 破線で示す形状にすることもできる。
- 注 5. 直管の寸法は、図-1による。

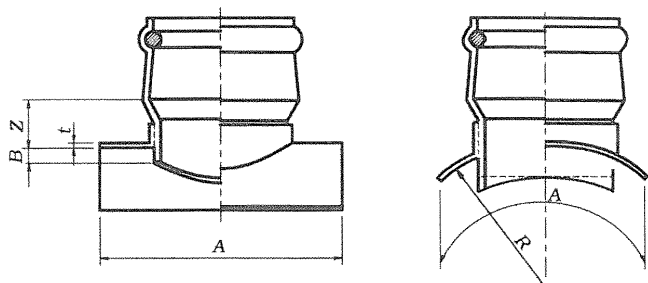
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (20)

(J S W A S K-1)

(単位: mm)

強化プラスチック複合管用 90度支管

(略号 90SKR)



呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
600-150	50	4	300	12	312
600-200	50				
700-150	50	4	300	14	364
700-200	50				
800-150	50	4	300	16	416
800-200	50				
900-150	50	4	300	18	468
900-200	50				
1 000-150	50	4	300	20	520
1 000-200	50				
1 100-150	50	4	300	22	572
1 100-200	50				
1 200-150	50	4	300	24	624
1 200-200	50				
1 350-150	50	4	300	27	702
1 350-200	50				
1 500-150	50	4	300	30	780
1 500-200	50				
1 650-150	50	4	300	33	858
1 650-200	50				
1 800-150	50	4	300	36	936
1 800-200	50				
2 000-150	50	4	300	40	1040
2 000-200	50				

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Zの許容差は、±15mmとする。
 3. Rは、標準値を示す。
 4. 本管呼び径 500 以下については、硬質塩化ビニル管用 90度支管を使用する。
 5. 本表は、強化プラスチック複合管のB形、C形の規格に準拠したものである。
 D形についてもこの寸法表によるものとする。
 6. 破線で示す形状にすることもできる。
 7. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

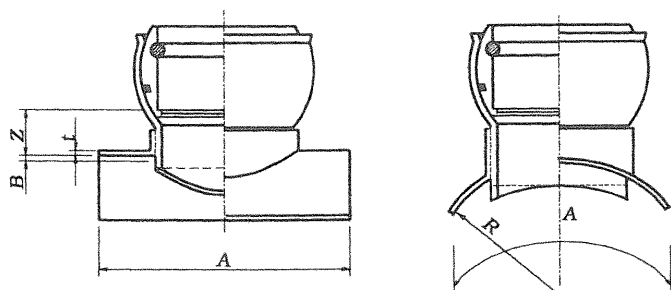
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (2 1)

(J S W A S K - 1)

(単位: mm)

強化プラスチック複合管用 90 度自在支管

(略号 90SKRF)



呼び径	Z (最小)	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
600-150	35	4	300	12	312
600-200	49				
700-150	35	4	300	14	364
700-200	49				
800-150	35	4	300	16	416
800-200	49				
900-150	35	4	300	18	468
900-200	49				
1 000-150	35	4	300	20	520
1 000-200	49				
1 100-150	35	4	300	22	572
1 100-200	49				
1 200-150	35	4	300	24	624
1 200-200	49				
1 350-150	35	4	300	27	702
1 350-200	49				
1 500-150	35	4	300	30	780
1 500-200	49				
1 650-150	35	4	300	33	858
1 650-200	49				
1 800-150	35	4	300	36	936
1 800-200	49				
2 000-150	35	4	300	40	1040
2 000-200	49				

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Rは、標準値を示す。
 3. 本管呼び径 500 以下については、硬質塩化ビニル管用 90 度自在支管を使用する。
 4. 本表は、強化プラスチック複合管の B 形、C 形の規格に準拠したものである。
 D 形についてもこの寸法表によるものとする。
 5. 破線で示す形状にすることもできる。
 6. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。

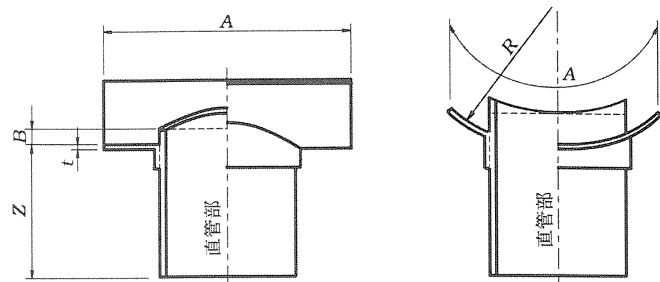
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (22)

(J S W A S K-1)

(単位: mm)

強化プラスチック複合管用副管 90度支管

(略号 KS)



呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
600-200	160	4	300	12	312	1200-200	160	4	300	24	624
600-250	200		350			1200-250	200		350		
600-300	220		400			1200-300	220		400		
700-200	160	4	300	14	364	1350-200	160	4	300	27	702
700-250	200		350			1350-250	200		350		
700-300	220		400			1350-300	220		400		
800-200	160	4	300	16	416	1500-200	160	4	300	30	780
800-250	200		350			1500-250	200		350		
800-300	220		400			1500-300	220		400		
900-200	160	4	300	18	468	1650-200	160	4	300	33	858
900-250	200		350			1650-250	200		350		
900-300	220		400			1650-300	220		400		
1000-200	160	4	300	20	520	1800-200	160	4	300	36	936
1000-250	200		350			1800-250	200		350		
1000-300	220		400			1800-300	220		400		
1100-200	160	4	300	22	572	2000-200	160	4	300	40	1040
1100-250	200		350			2000-250	200		350		
1100-300	220		400			2000-300	220		400		

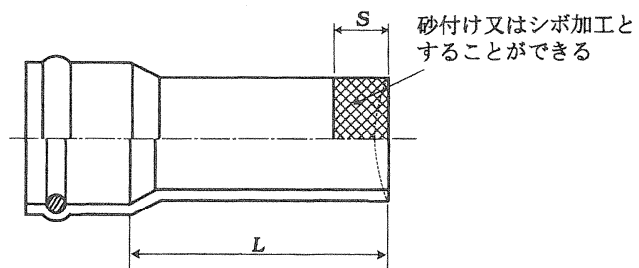
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-副管呼び径」である。
 2. Zの許容差は、±10mmとする。
 3. Rは、標準値を示す。
 4. 本管呼び径 500 以下については、硬質塩化ビニル管用副管 90度支管を使用する。
 5. 本表は、強化プラスチック複合管のB形、C形の規格に準拠したものである。
 D形についてもこの寸法表によるものとする。
 6. 破線で示す形状にすることもできる。
 7. 直管部の寸法は、図-1による。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (2 3)

(J S W A S K - 1)

副管分岐用マンホール継手

(略号 MRL)



(単位:mm)

呼び径	L	S (参考)
150	1 000 ± 15	200
200		250
250		
300		
350		
400		300
450		
500		
600		350

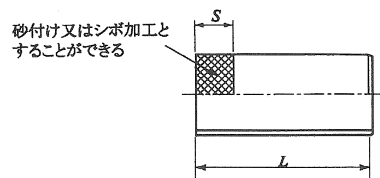
- 注 1. マンホールの内径に合わせて、破線で示す形状にすることもできる。
2. ゴム輪受口は、本管形とする。
3. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (24)

(J S W A S K-1)

ます取付け継手

(略号 MSB)



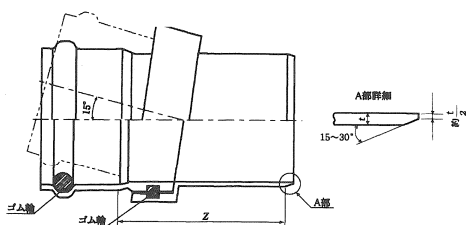
(単位:mm)

呼び径	L	S (参考)
100	500±15	200
125		
150		
200		

- 注1. 面取りの形状は、規定しない。
 注2. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

硬質塩化ビニル製小型マンホール用本管自在継手

(略号 PMF)



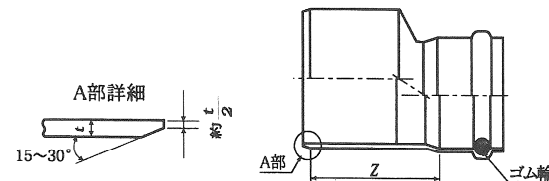
(単位:mm)

呼び径	Z (最小)
150	210
200	240
250	300

- 注1. ゴム輪受口は、本管形とする。
 注2. 角度設定部のゴム輪及び形状は、規定しない。

硬質塩化ビニル製小型マンホール用本管異径継手

(略号 IHR)



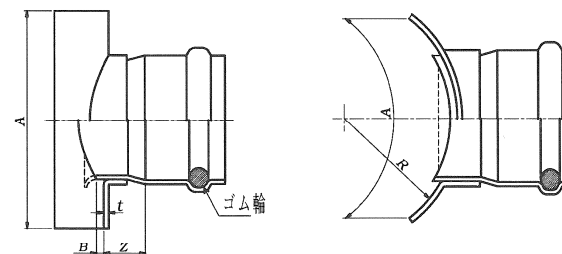
(単位:mm)

呼び径	Z (最小)
150-100	160
200-150	170
250-200	230

- 注1. ゴム輪受口は、本管形とする。
 注2. 呼び径は「差し口呼び径-受け口呼び径」とする。

硬質塩化ビニル管小型マンホール用くら型マンホール継手

(略号 KDRS)



(単位:mm)

呼び径	Z (最小)	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
150-300	35	4	300	9.2	159
200-300					
250-300					

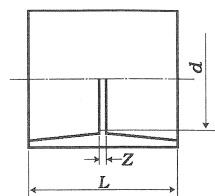
- 注1. Rは、標準値を示す。
 注2. 破線で示す形状にすることもできる。
 注3. ゴム輪受口は、本管形とする。
 注4. 呼び径は「本管呼び径-マンホール径」とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (25)

(J S W A S K-1)

接着受口カラー

(略号 WTB)



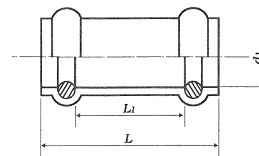
(単位:mm)

呼び径	L	Z	d (参考)
75	84	4	83
100	105	5	107
125	135	5	131
150	165	5	154
200	235	5	202
250	276	5	250
300	307	5	298

- 注 1. L の許容差は、呼び径 75~150 は $\pm 10\text{mm}$ 、呼び径 200~300 は $\pm 20\text{mm}$ とする。
 2. Z の許容差は、 $\pm 2\text{mm}$ とする。

ゴム輪受口カラー

(略号 WR)



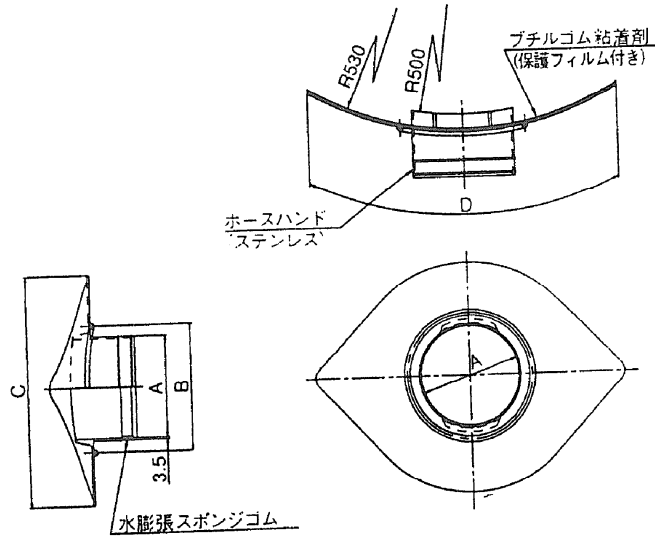
(単位:mm)

呼び径	L (最大)	L_1 (最小)	d_1 (最小)
100	180	66	114.5
125	200	76	140.6
150	220	86	165.7
200	250	107	216.9

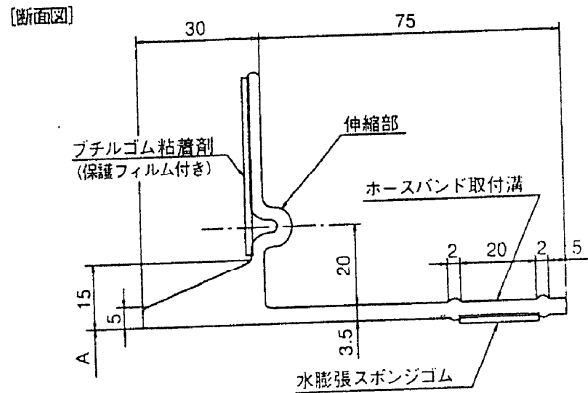
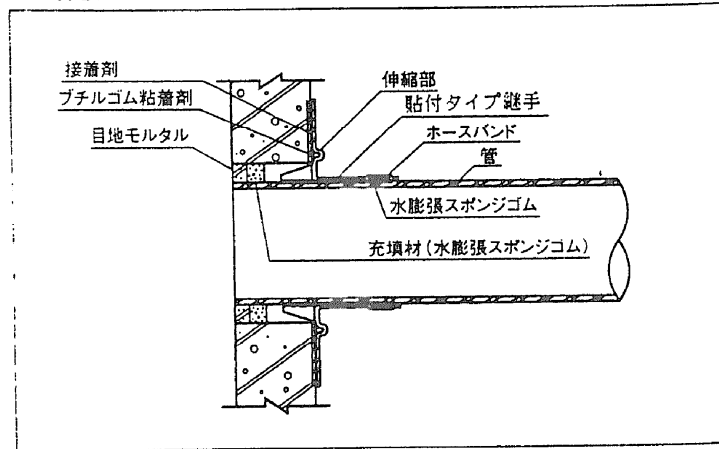
注 d_1 の寸法は、本管形と同一である。

上, 下流用マンホール継手 (1)

可とう性継手 (貼付タイプ)



構造



参考寸法とする。

(単位: mm)

適用管種	管径	A	B	C	D
塩化ビニル管	100	117	164	264	380
	125	144	191	330	460
	150	168	215	395	560
	200	219	266	466	660
	250	270	317	517	700
ヒューム管用	300	321	368	578	800
	200	260	317	517	700
陶管用	250	311	368	578	800
	200	248	317	517	700
	250	306	368	578	800

(備考) 参考寸法とする。曲げ角度11度、勾配19%まで可。

適用削孔径

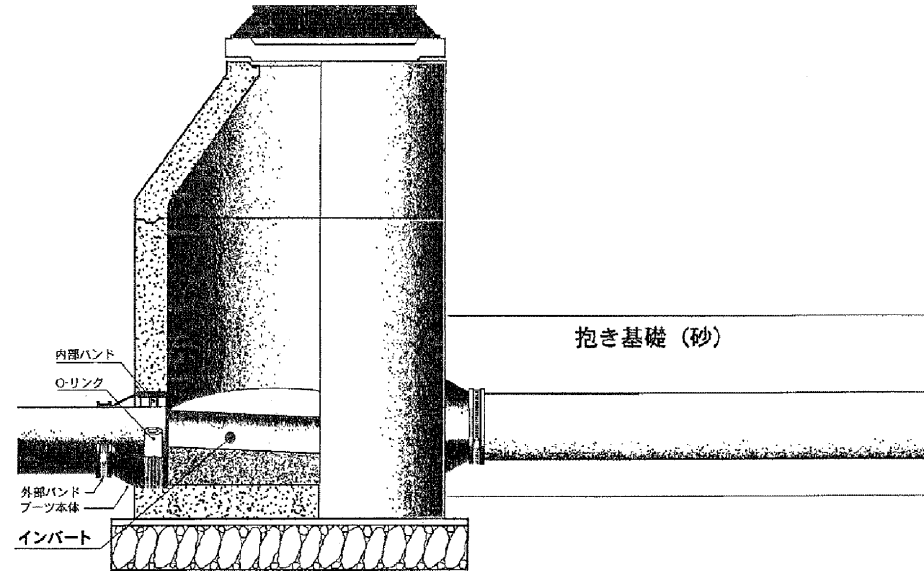
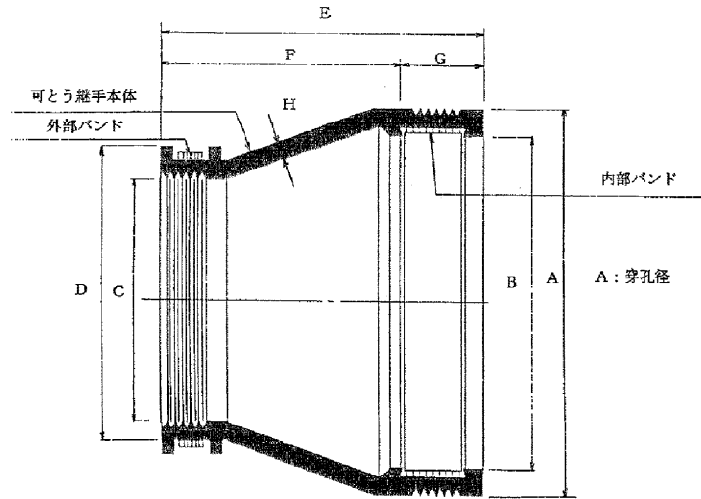
(単位: mm)

呼び径	100	125	150	200	250	300
削孔径	150~200	175~230	200~260	250~300	300~370	355~430

上, 下流用マンホール継手 (2)

可とう性継手 (拡張バンドタイプ)

標準施工図



- 可とう性
- ・曲げ角度：21度～33度、勾配38～65%
 - ・垂直変位量：15mm～55mm
(管径により違いがあります)

継手本体の寸法

(単位:mm)

品番	A	B	C	D	E	F	G	H	適合管種 及び管径
S106-7	181.0	149.2	114.3	136.5	152.4	111.9	40.5	9.5	VU100
S106-8	203.0	174.6	139.7	167.0	152.4	113.5	38.9	8.7	VU125
S406-10A	259.0	213.4	165.1	190.5	152.4	109.5	42.9	7.9	VU150
S406-12A	309.0	257.2	218.1	243.5	152.4	109.5	42.9	7.9	VU200
S106-14A※1	358.0	301.6	269.9	297.2	203.2	158.7	44.5	7.9	VU250, HP200
S106-16B※2	409.0	352.4	269.9	297.2	203.2	158.7	44.5	8.7	VU250, HP200
S106-16A	409.0	352.4	311.2	338.5	203.2	158.7	44.5	8.7	VU300, HP250
S106-20B	511.0	454.0	381.0	408.3	203.2	158.7	44.5	8.7	VU350, HP300
S106-20A	511.0	454.0	419.1	446.4	203.2	158.7	44.5	8.7	VU400, HP350
S106-20	511.0	454.0	457.2	484.5	203.2	158.7	44.5	8.7	VU450, HP400

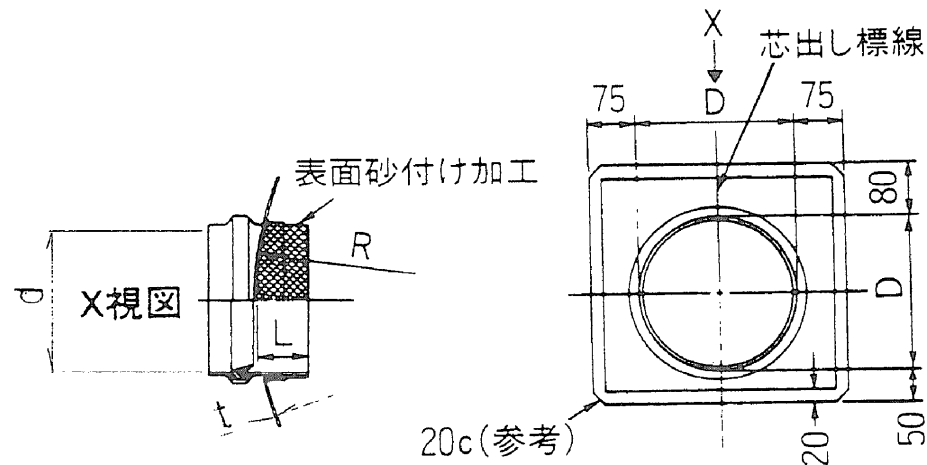
備考 VU:硬質塩化ビニル管 HP:鉄筋コンクリート管

※1:マンホールの内半径が450mm未満の場合で壁厚が75mm以下の場合

※2:マンホールの内半径が450mm以上の場合で壁厚が75mm以上の場合

上, 下流用マンホール継手 (3)

くら型継手



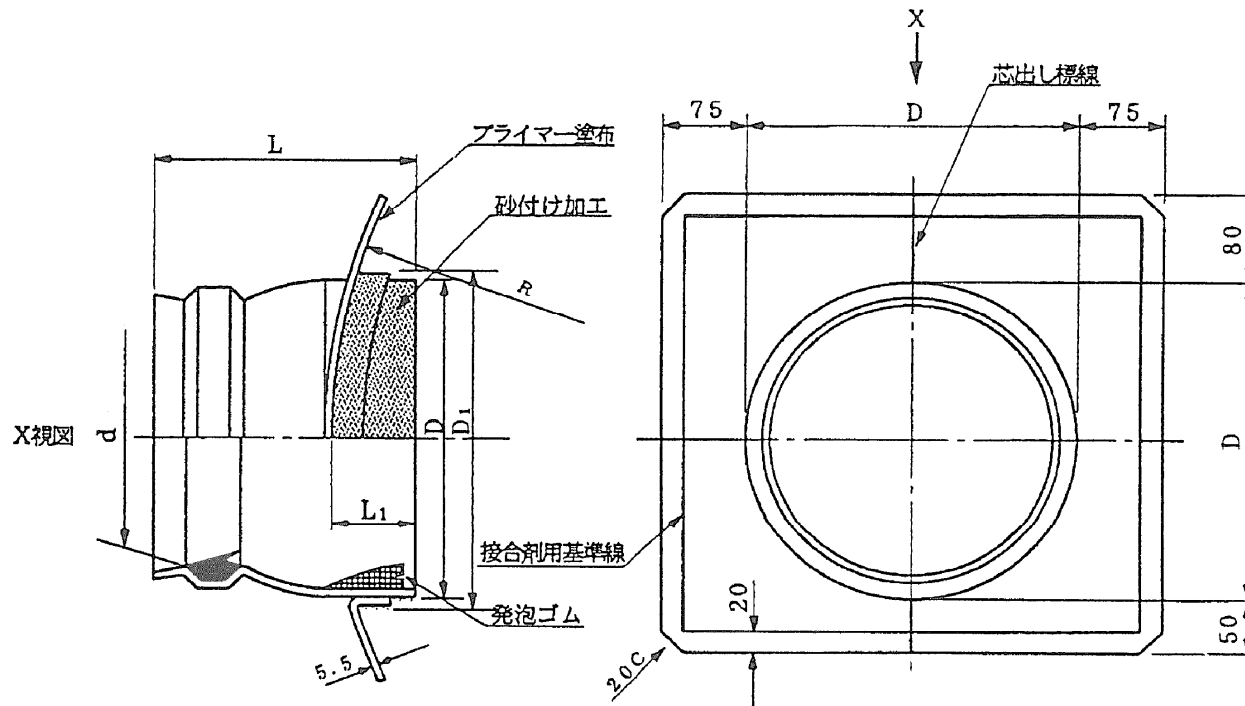
単位：mm

呼び径	D	d	t (参考)	組立1号マンホール		組立特1号マンホール	
				L ± 10	R	L ± 10	R
150	176	166.2 ± 0.6	5.5	80	525	80	375
200	230	217.3 ± 0.6		80	525	80	375
250	284	268.6 ± 0.8		80	525	80	375
300	338	319.9 ± 0.9	6.0	80	525	—	—
350	393	372.2 ± 1.0		80	525	—	—
400	446	422.5 ± 1.1		80	525	—	—
450	499	472.8 ± 1.2		80	525	—	—
500	552	523.1 ± 1.3		80	525	—	—

備考：曲げ角度3度、勾配5%

上, 下流用マンホール継手 (4)

急勾配用可とう性継手



組立 1 号マンホール用

単位: mm

呼び径	d	D	D ₁	R	L	L ₁ (最大)
150×1050	166.2	226	239	525	210	75
200×1050	217.3	279	293	525	225	75
250×1050	268.6	334	348	525	235	75

組立特 1 号マンホール用

単位: mm

呼び径	d	D	D ₁	R	L	L ₁ (最大)
150×750	166.2	226	239	375	210	75
200×750	217.3	279	293	375	225	75
250×750	268.6	334	348	375	235	75

備考1. 使用原管は、JIS K6741 (硬質塩化ビニル管) のVU管とする。

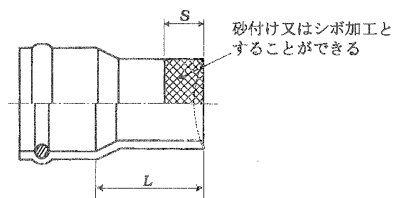
2. 砂付け加工を施し、発泡ゴムを装着することとする。

3. 許容差のない寸法は、参考値とする。

4. 曲げ角度は10度、勾配18%まで可。

上, 下流用マンホール継手 (参考)

上流用マンホール継手
(略号 MR)

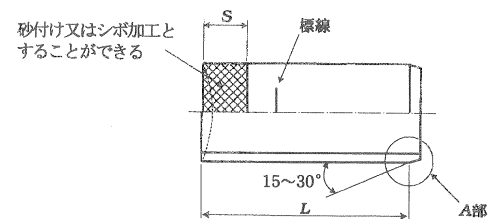


(単位:mm)

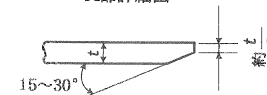
呼び径	L	S (参考)
100	500±15	200
125		
150		
200		
250	300	250
300		
350		
400	350	300
450		
500		
600		

- 注1. マンホールの内径に合わせて、破線で示す形状にすることもできる。
 2. ゴム輪受口は、本管形とする。
 3. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

下流用マンホール継手
(略号 MSA)



A部詳細図

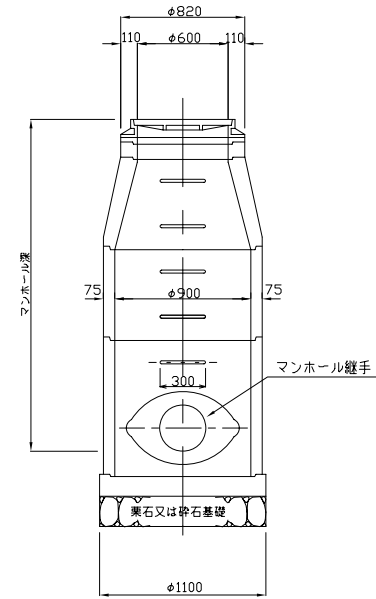
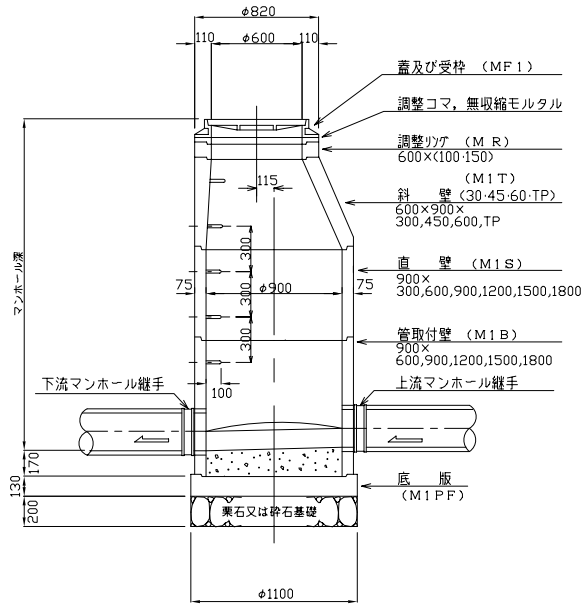


(単位:mm)

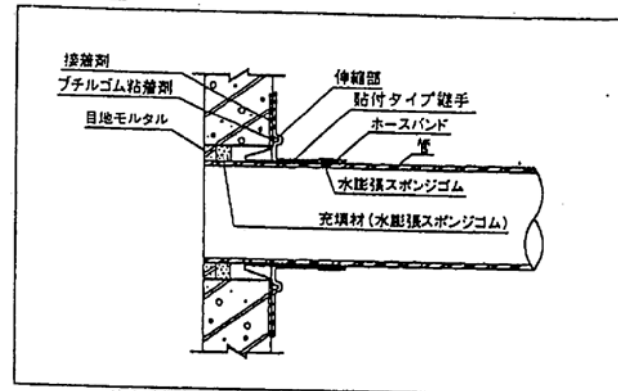
呼び径	L	S (参考)
100	500±15	200
125		
150		
200		
250	250	250
300		
350		
400	750±15	300
450		
500		
600		

- 注1. マンホールの内径に合わせて、破線で示す形状にすることもできる。
 2. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

上, 下流用マンホール継手施工図 (参考)

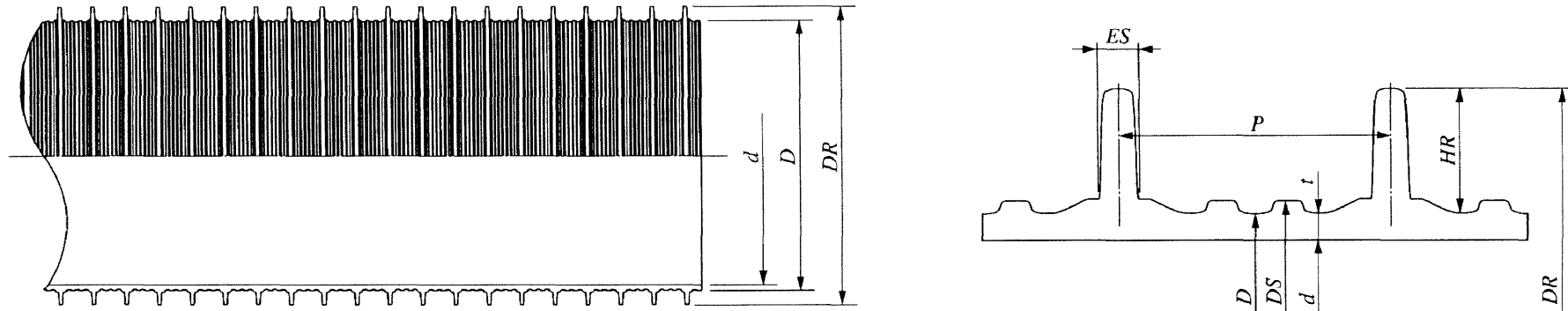


構造



下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (1)

(J S W A S K - 1 3)



(単位：mm)

呼び径	シール部外径 DS		厚 さ t		リブ間隔 P		標 準 値				参 考	
	基準寸法	許容差	最小	許容差	基準寸法	許容差	外 径 D	リブ外径 DR	リブ高さ HR	リブ幅 ES	近似内径 d	1m 当りの質量(kg)
150	157.5	±0.6	2.4	+0.8 0	19.1	±0.6	155.5	171.0	7.7	3.1	150	3.000
200	207.7	±0.7	2.4		25.4	±0.8	205.5	228.8	11.6	3.6	200	4.350
250	258.5	±0.9	2.7		30.5	±0.9	256.1	286.2	15.0	4.4	250	6.380
300	309.7	±1.0	3.0	+1.2 0	38.1	±1.1	307.1	343.6	18.2	5.4	300	9.020
350	360.2	±1.1	3.1		38.1	±1.1	357.4	400.6	21.6	5.9	350	12.030
400	411.0	±1.3	3.3	+1.4 0	38.1	±1.1	407.6	448.4	20.4	5.8	400	13.860
450	461.8	±1.4	3.5		38.1	±1.1	457.8	502.0	22.1	6.8	450	17.360

注1. 外径及びリブ外径は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値及びリブ外径測定値の平均値をいう。

2. 表中1m当りの質量は、密度1.43 g/cm³で算出したものである。

3. リブ根元部分の詳細形状については、規定しない。

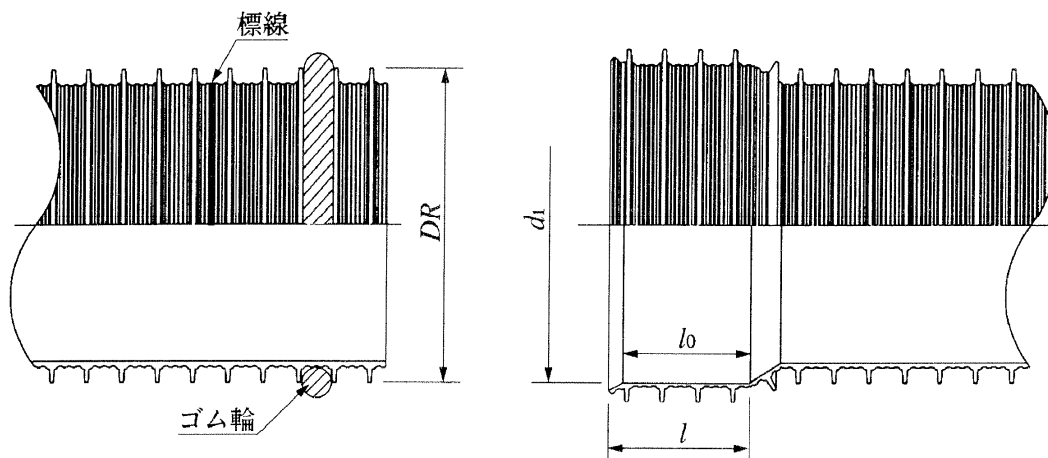
直管部共通寸法

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (2)

(J S W A S K - 1 3)

直管、異形管受口及びゴム輪差し口共通寸法

(単位: mm)



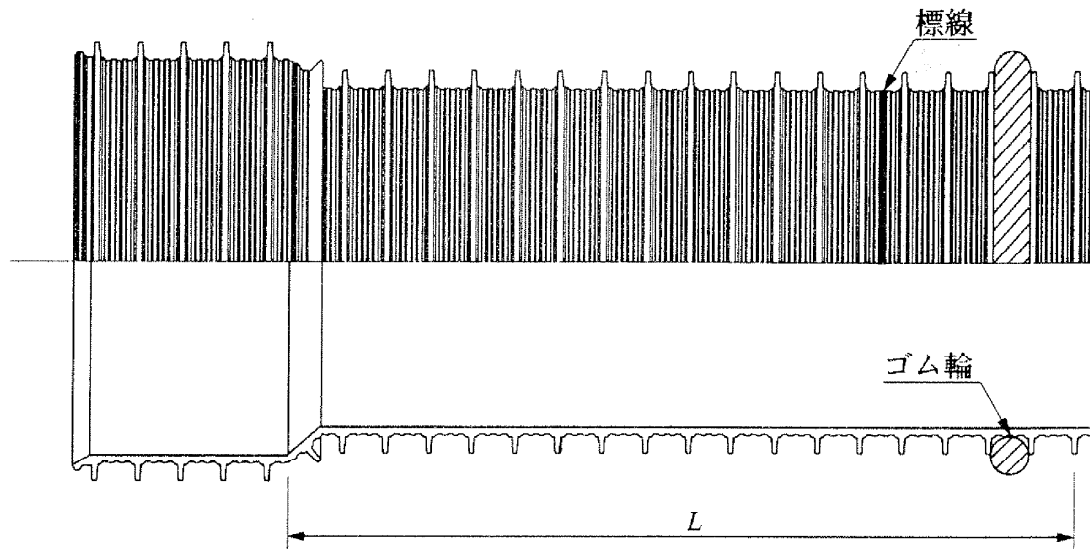
呼び径	差し口部	受口部			
	リブ外径 DR (標準値)	受口内径 d_1 (最小)	平行部長さ l_0 (最小)	受口長さ l (標準値)	接合長さ e (参考)
150	171.0	171.7	90	100	61.3
200	228.8	229.7	100	115	61.9
250	286.2	287.3	115	140	69.2
300	343.6	344.9	135	170	77.8
350	400.6	402.1	135	170	77.8
400	448.4	450.2	135	170	77.8
450	502.0	504.0	135	170	77.8

- 注 1. 受口部内径 d_1 は、任意箇所における相互に等間隔な 2 方向以上の内径測定値の平均値とする。
2. ゴム輪の形状は、規定しない。
3. ゴム輪差し口でのゴム輪取付け位置は、管端より第 2 番目と第 3 番目のリブの間とする。
4. 標線位置は、呼び径 150 の場合は管端より第 6 番目と第 7 番目のリブの間、呼び径 200 以上の場合は第 5 番目と第 6 番目のリブの間とする。
5. 接合長さ e は、平行部長さ l_0 (最小) - (1.5 × リブ間隔 P) として算出したものである。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (3)

(J S W A S K - 1 3)

片受け直管
(略号 PRP)



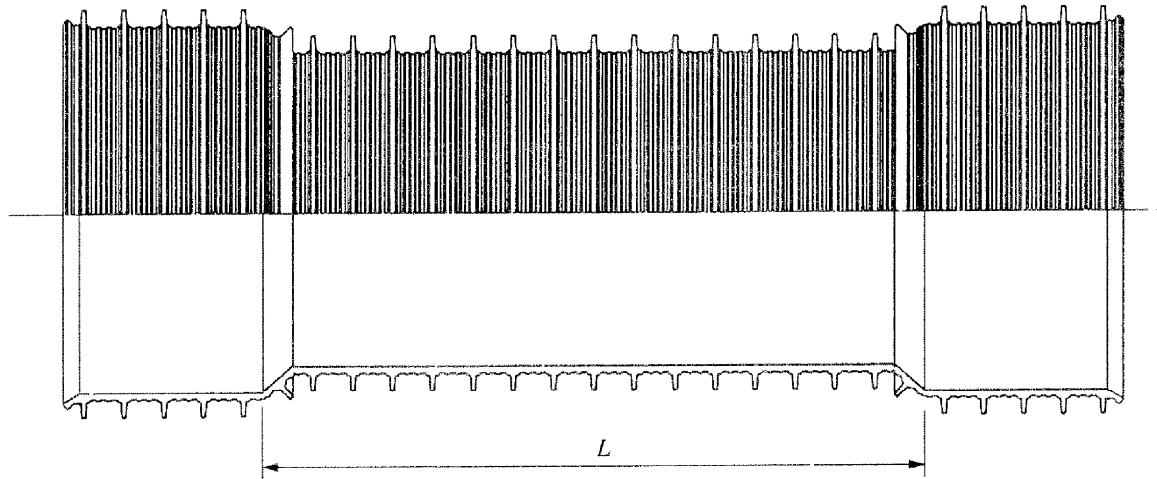
(単位 : mm)

呼び径	L
150	4000 ⁺³⁰ ₋₁₀
200	
250	
300	4000 ⁺⁴⁰ ₋₁₀
350	
400	
450	

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (4)

(J S W A S K - 1 3)

両受け直管
(略号 WPRP)



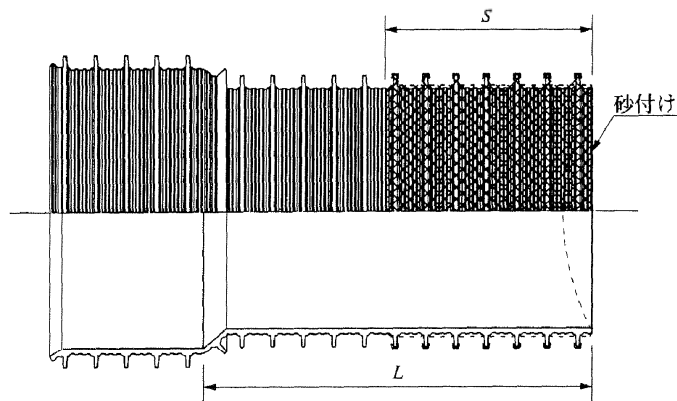
(単位 : mm)

呼び径	L (最小)
150	3800
200	
250	
300	3750
350	
400	
450	

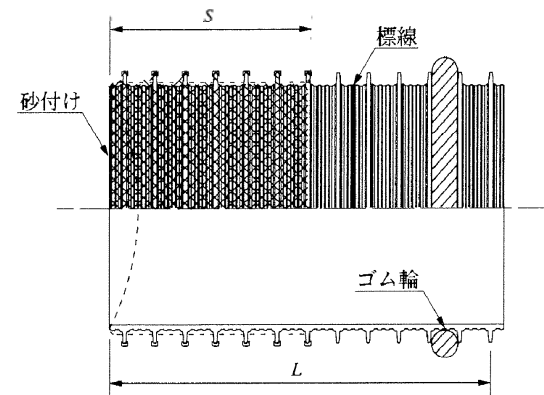
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (5)

(J S W A S K - 1 3)

上流用マンホール継手
(略号 MR-PRP)



下流用マンホール継手
(略号 MSA-PRP)



(単位: mm)

呼び径	L	S (参考)
150	500 +30 -10	250
200		
250		
300	500 +40 -10	
350		
400		
450		

注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

(単位: mm)

呼び径	L	S (参考)
150	500 +30 -10	250
200		
250		
300	500 +40 -10	
350		
400		
450		

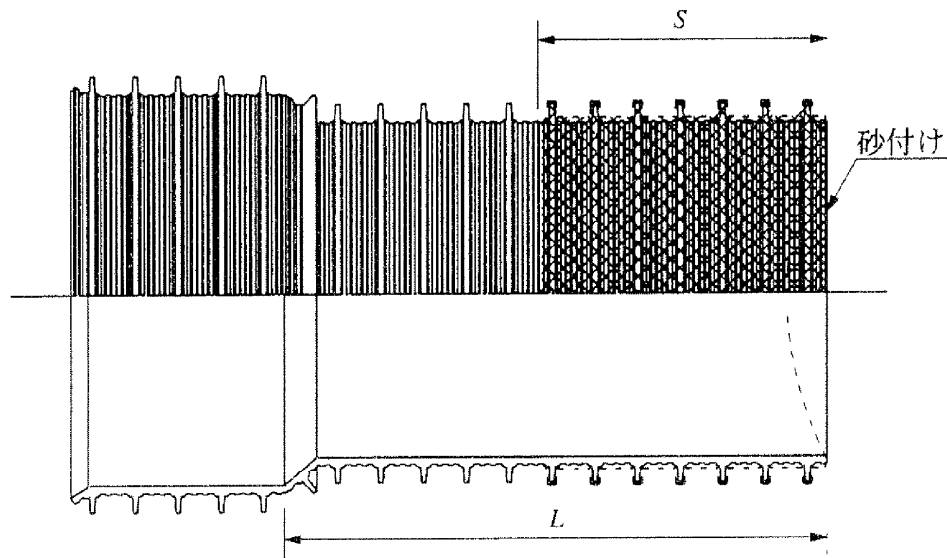
注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (6)

(J S W A S K - 1 3)

副管分岐用マンホール継手

(略号 MRL-PRP)



(単位 : mm)

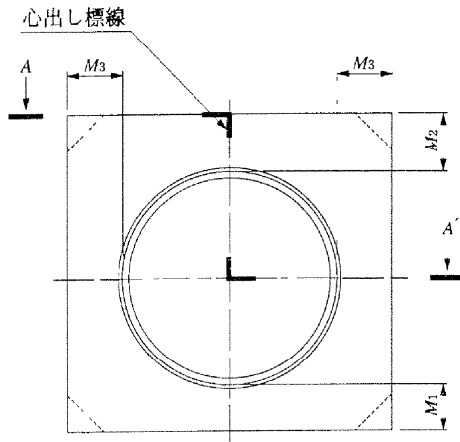
呼び径	L	S (参 考)
150	1000 ⁺³⁰ -10	250
200		
250		
300	1000 ⁺⁴⁰ -10	
350		
400		
450		

注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (7)

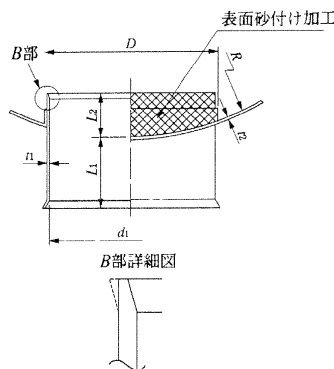
(J S W A S K - 1 3)

くら型マンホール継手
(略号 MRK-PRP)



円形マンホール用

A-A'断面



円形マンホール用

(単位: mm)

呼び径	d_1 (最小)	D (参考)	L_1 (参考)	L_2 (参考)	M_1 (参考)	M_2 (参考)	M_3 (参考)	t_1 (最小)	t_2 (最小)	R
150-900	171.7	200	100	75	50	80	75	4.5	4	450
200-900	229.7	260	108					5.8		
250-900	287.3	325	126					7.0		
150-1050	171.7	200	100	100	50	80	75	4.5	4	525
200-1050	229.7	260	108					5.8		
250-1050	287.3	325	126					7.0		
300-1050	344.9	385	149					8.2		
350-1050	402.1	440	154					9.4		
150-1400	171.7	200	100	100	50	80	75	4.5	4	700
200-1400	229.7	260	108					5.8		
250-1400	287.3	325	126					7.0		
300-1400	344.9	385	149					8.2		
350-1400	402.1	440	154					9.4		
400-1400	450.2	505	190					10.6		
450-1400	504.0	565	195	11.8						

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-マンホール外径」とする。
 2. 形状は、破線で示すものとしてすることができる。
 3. D 及び d_1 は、任意箇所における相互に等間隔な 2 方向以上の直径測定値の平均値をいう。
 4. R は標準値を示すものであり、許容差は規定しない。

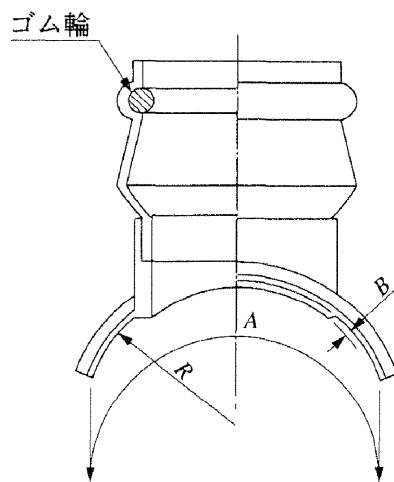
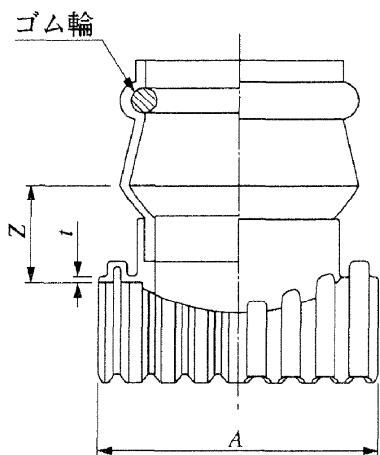
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (8)

(J S W A S K - 1 3)

(単位 : mm)

90度支管(取付け管用)

(略号 90SVR-PRP)



呼び径	Z	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
150-100	68	195	4.5	4	79
200-100	68	205	4.6		104
200-125	68	255			129
200-150	73	255	5.0		155
250-100	71	190			
250-125	71	250			
250-150	76	250	5.5		180
250-200	91	310			
300-100	75	240	5.8		206
300-150	80	300			
300-200	95	315			
350-100	78	240	6.5		231
350-150	83	285			
350-200	98	315	6.7		
400-100	81	240			
400-150	86	285			
400-200	101	315			
450-100	84	240			
450-150	89	285			
450-200	104	315			

注1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。

2. Zの許容差は、±15mmとする。

3. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。

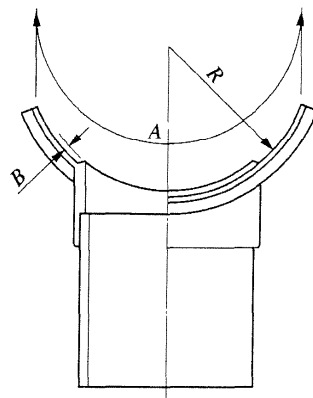
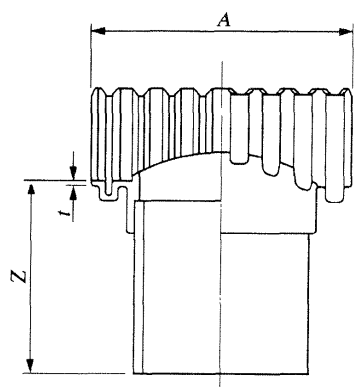
4. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (9)

(J S W A S K - 1 3)

副管用 90 度支管
(略号 VS-PRP)

(単位 : mm)



呼び径	Z	A (最 小)	B (最 大)	t (最 小)	R
150-100	124	195	4.5	4	79
200-125	143	255	4.6		104
200-150	163	255	5.0		129
250-125	146	250			
250-150	166	250	5.5		155
250-200	201	310			
300-150	170	300	5.8		180
300-200	205	315			
350-150	173	285	6.5		206
350-200	208	315			
400-200	211	315	6.7		231
450-200	214	315			

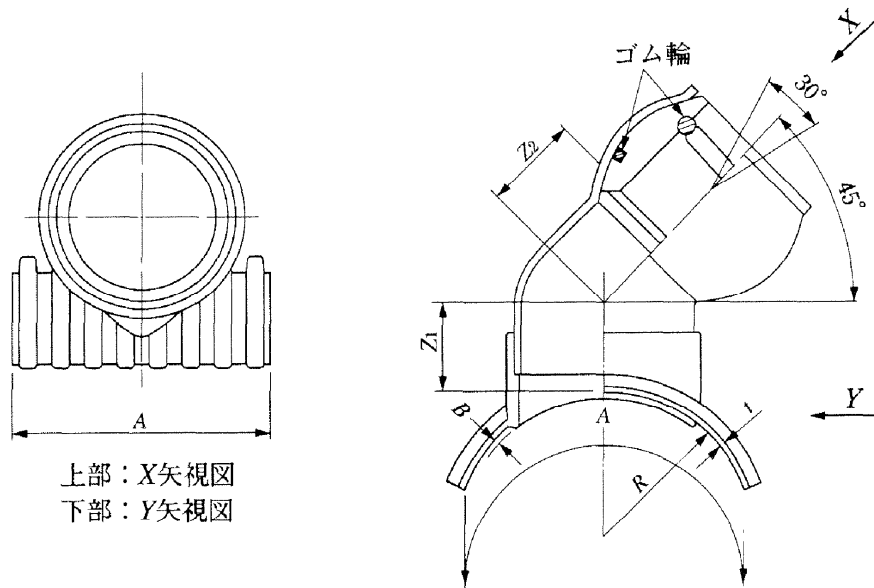
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 注 2. Z の許容差は、±10mm とする。
 注 3. R は標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 注 4. サドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (10)

(J S W A S K - 1 3)

(単位：mm)

45度自在支管(取付け管用)
(略号 45SVRF-PRP)



呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R	
150-100	62	40	195	4.5	4	79	
200-100	62	40	205	4.6		104	
200-125	67	51	255			5.0	129
200-150	75	68	255				
250-100	65	40	190				
250-125	70	51	250				
250-150	78	68	250	5.5		155	
250-200	88	93	310				
300-100	69	40	240				
300-150	82	68	300	5.8		180	
300-200	92	93	315				
350-100	72	40	240				
350-150	85	68	285	6.5		206	
350-200	95	93	315				
400-100	70	70	240				
400-150	83	98	285	6.7		231	
400-200	90	123	315				
450-100	73	73	240				
450-150	86	101	285				
450-200	93	126	315				

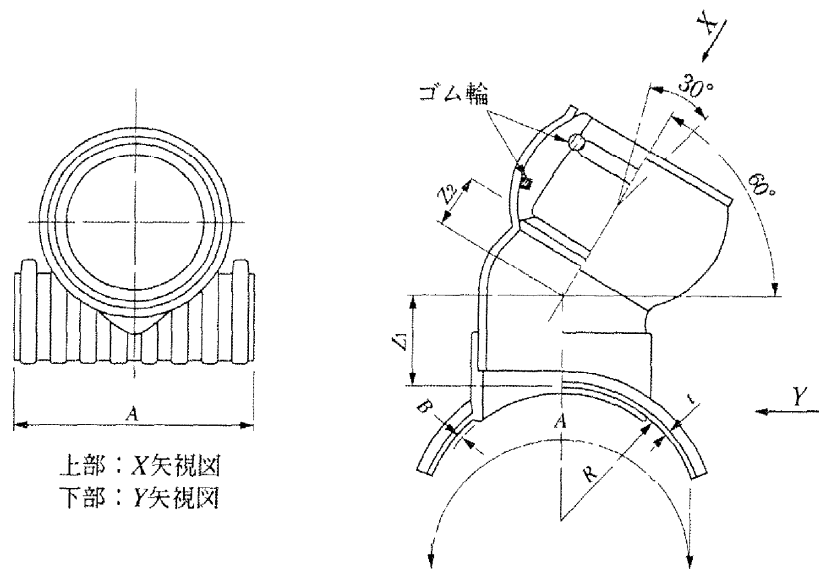
- 注1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 注2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 注3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (11)

(JSWAS K-13)

60度自在支管(取付け管用)
(略号 60SVRF-PRP)

(単位: mm)



上部: X矢視図
下部: Y矢視図

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
150-100	52	30	195	4.5	4	79
200-100	52	30	205	4.6		104
200-125	57	41	255			
200-150	62	50	255			
250-100	55	30	190	5.0		129
250-125	60	41	250			
250-150	65	50	250			
250-200	70	86	310	5.5		155
300-100	58	30	240			
300-150	68	50	300			
300-200	73	86	315	5.8		180
350-100	61	30	240			
350-150	71	50	285			
350-200	76	86	315	6.5		206
400-100	64	30	240			
400-150	74	50	285			
400-200	79	86	315	6.7	231	
450-100	67	30	240			
450-150	77	50	285			
450-200	82	86	315			

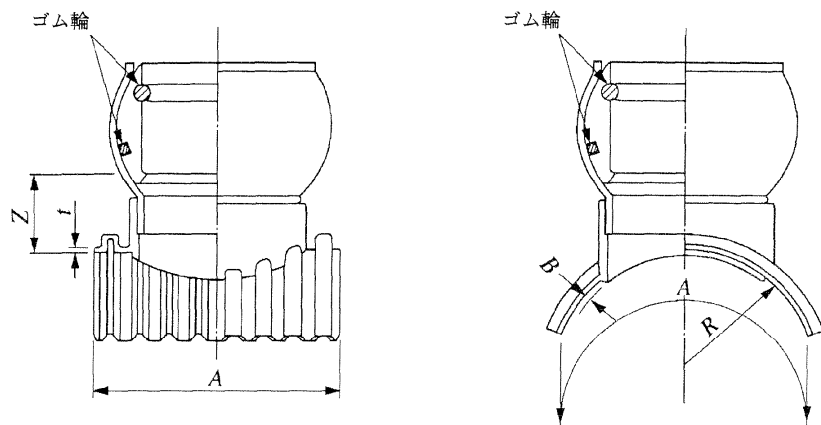
- 注1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 注2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 注3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (12)

(JSWAS K-13)

(単位: mm)

90度自在支管(取付け管用)
(略号 90SVRF-PRP)



呼び径	Z	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R	
150-100	55	195	4.5	4	79	
200-100	55	205	4.6		104	
200-125	60	255			5.0	129
200-150	65	255				
250-100	60	190				
250-125	65	250				
250-150	70	250				
250-200	75	310	5.5		155	
300-100	65	240				
300-150	75	300				
300-200	80	315	5.8		180	
350-100	65	240				
350-150	75	285				
350-200	80	315	6.5		206	
400-100	70	240				
400-150	80	285				
400-200	85	315				
450-100	70	240	6.7		231	
450-150	80	285				
450-200	85	315				

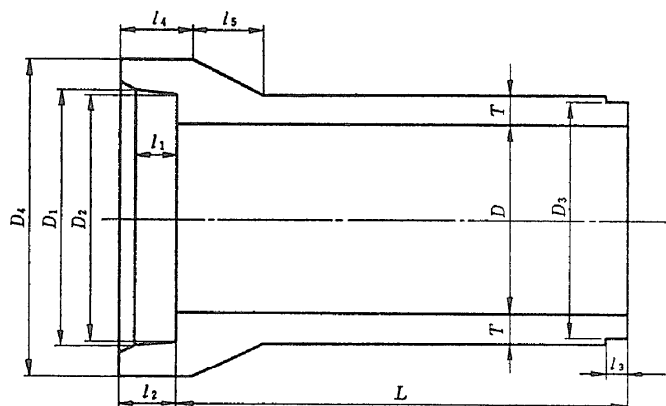
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

鉄筋コンクリート管規格図

(J S W A S A-1)

(単位：mm)

B形の形状、寸法及び寸法の許容差

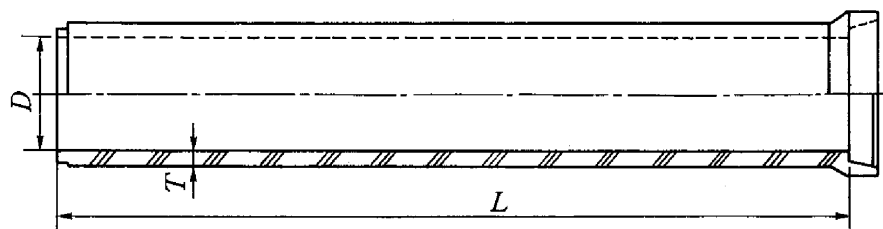


呼び径	内径 D	D_1	D_2	D_3	D_4	厚さ T	l_1	l_2	l_3	l_4	l_5	有効長 L
150	150±3	210±2	206	194±2	262	26 ⁺³ ₋₂					50	2 000 ⁺¹⁰ ₋₅
200	200±3	262±2	258	246±2	316	27 ⁺³ ₋₂			32±4	115	55	
250	250±3	314±2	310	298±2	370	28 ⁺³ ₋₂	65	90±5		120	60	
300	300±4	368±2	364	350±2	424	30 ⁺⁴ ₋₂					65	2 430 ⁺¹⁰ ₋₅
350	350±4	422±2	418	404±2	482	32 ⁺⁴ ₋₂					70	
400	400±4	478±2	474	460±2	544	35 ⁺⁴ ₋₂			36±4	125	75	
450	450±4	534±2	530	516±2	606	38 ⁺⁴ ₋₂	70	95±5			85	2 430 ⁺¹⁰ ₋₅
500	500±4	592±2	588	574±2	672	42 ⁺⁴ ₋₂				130	100	
600	600±4	708±2	704	690±2	804	50 ⁺⁴ ₋₂	75	100±5		135	115	
700	700±4	824 ⁺³ ₋₂	820	802 ⁺³ ₋₂	936	58 ⁺⁴ ₋₂		105±5			115	2 430 ⁺¹⁰ ₋₅
800	800±4	940 ⁺³ ₋₂	936	918 ⁺³ ₋₂	1 068	66 ⁺⁴ ₋₂	80	110±5		140	130	
900	900±4	1 058 ⁺³ ₋₂	1 054	1 036 ⁺³ ₋₂	1 204	75 ⁺⁴ ₋₂	85	115±5	40±5	150	150	
1 000	1 000±6	1 172 ⁺³ ₋₂	1 168	1 150 ⁺³ ₋₂	1 332	82 ⁺⁶ ₋₃	96	120±5			165	2 430 ⁺¹⁰ ₋₅
1 100	1 100±6	1 286 ⁺³ ₋₂	1 282	1 260 ⁺³ ₋₂	1 458	88 ⁺⁶ ₋₃	100	125±5		165	165	
1 200	1 200±6	1 400 ⁺³ ₋₂	1 396	1 374 ⁺³ ₋₂	1 586	95 ⁺⁶ ₋₃	104	130±5	42±5	175	175	
1 350	1 350±6	1 566 ⁺³ ₋₂	1 562	1 540 ⁺³ ₋₂	1 768	103 ⁺⁶ ₋₃	108	135±5		185	190	2 430 ⁺¹⁰ ₋₅
										195	205	

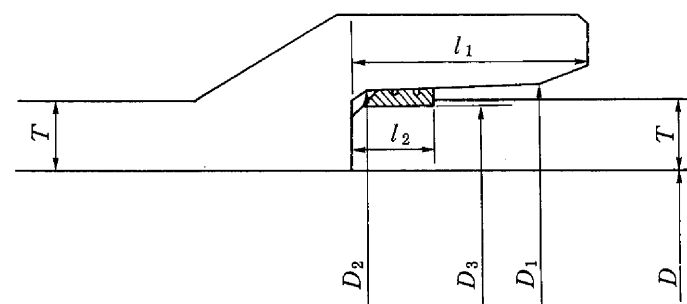
- 注 1. 呼び径 150及び200 の管の有効長(L)は 500mm 又は 1 000mm, 呼び径 250~350 の管の有効長(L)は 1 000mm, 呼び径 400~1 350 の管の有効長(L)は 1 200mm とすることができる。
2. 当分の間, ロール転圧成形に限り付表によることができる。
3. ±で付記してある数値は, 許容差を示す。(以下, 同様とする。)

下水道用レジンコンクリート管 (JSWAS K-11)

B形の形状、寸法及び寸法の許容差



(継手部詳細図)



(単位：mm)

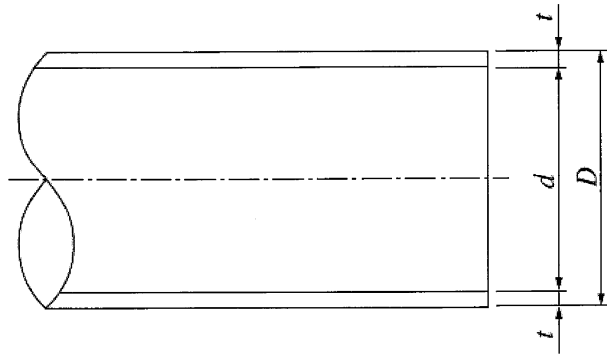
呼び径	内径 D		D_1	D_2	D_3	管厚 T	l_1	l_2	有効長 L	参考質量 (kg)
150	150	± 3	192	188	176	15 + 3	70	27	2 000	36
200	200		242	238	226	15 - 2				50
250	250		296	292	280	17				69
300	300	± 4	352	348	333	19	75	± 2	± 5	92
350	350		408 ± 2	404	390 ± 2	23				129
400	400		468	464	450	28 + 4				216
450	450	± 4	520	516	502	30 - 2	80	30	2 430	259
500	500		580	576	560	34	326			
600	600		690	686	670	40	85	460		

注 呼び径 150～350 の管の有効長(L)は 1000 mm、呼び径 400～600 の管の有効長(L)は 200 mmにすることができる。

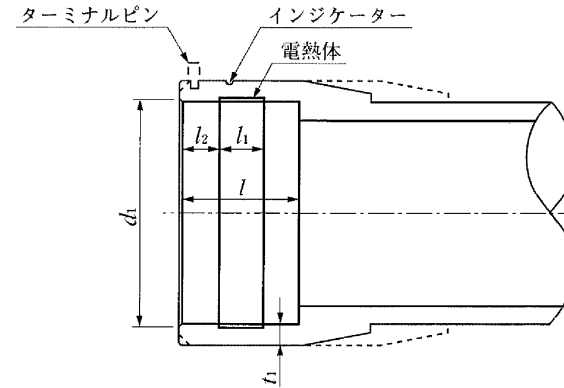
下水道用ポリエチレン管 (1)

(J S W A S K-14)

直管部 (共通)



E F 受口 (共通)



(単位: mm)

呼び径	外 径		厚 さ		参 考	
	D	許容差	t	許容差	近似内径 d	質 量 (kg/m)
50-J	60.0	± 0.20	4.4	$+0.6$ 0	50	0.792
50	63.0	$+0.4$ 0	4.7	$+0.6$ 0	53	0.887
75	90.0	$+0.6$ 0	6.7	$+0.9$ 0	76	1.812
100	125.0	$+0.8$ 0	9.2	$+1.1$ 0	105	3.433
150	180.0	$+1.2$ 0	13.3	$+1.5$ 0	152	7.131
200	250.0	$+1.5$ 0	18.4	$+2.1$ 0	211	13.709
250	315.0	$+1.8$ 0	23.2	$+2.5$ 0	266	21.715
300	355.0	$+2.2$ 0	26.1	$+2.9$ 0	300	27.445

(単位: mm)

呼び径	受口内径 (電熱体部)		電熱体部長さ l_1 (最小)	受口寸法 l_2 (最小)	受口長さ l (最大)	受口部厚 t_1 (最小)
	d_1	許容差				
75	90.7	$+0.8$ 0	13	5	78	8.0
100	125.9	$+0.9$ 0	16	5	86	11.0
150	181.4	$+1.0$ 0	21	5	108	15.8
200	251.7	$+1.3$ 0	33	5	140	22.0
250	316.8	$+1.6$ 0	39	5	173	27.6

- 注 1. 受口内径 d_1 は、直角 2 方向以上の内径 (電熱体部) 測定 of 平均値とする。
 注 2. 継手形状は参考であって、破線の受口形状とすることもできる。但し、内面に段差を生じないようにすること。

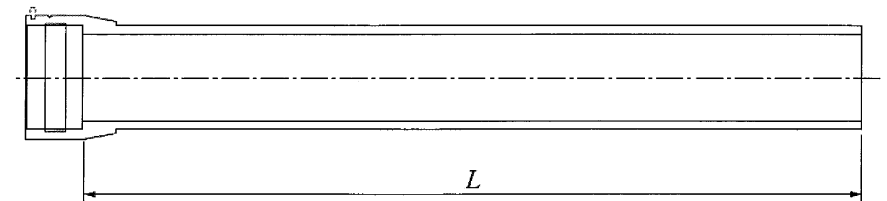
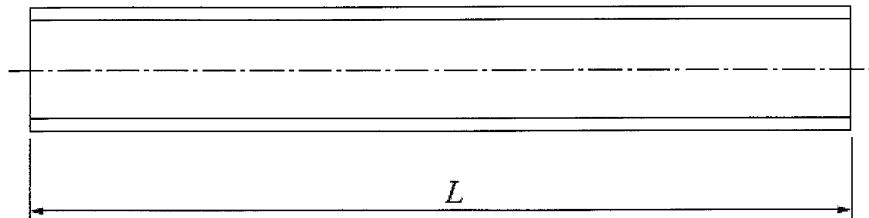
- 注 1. 外径 D とは、外径相当長さ以上離れた任意箇所での、相互に等間隔な 2 方向以上の外径測定 of 平均値、又は円周測定値を円周率 3.142 で除した値をいう。
 注 2. 質量は、管に使用する材料の比重を 0.970 で計算したものである。

下水道用ポリエチレン管 (2)

(J S W A S K-14)

プレーンエンド直管
(略号 P E - S P)

片受け直管
(略号 P E - S E)



(単位 : mm)

呼び径	L	
50-J	5000	+100 0
50		
75		
100		
150		
200		
250		
300		

(単位 : mm)

呼び径	L	
75	5000	+100 0
100		
150		
200		
250		

注 管の長さは、受渡当事者間の合意によって、任意に変更することが可能である。
但し、長さの許容差は、長さに対して+2%、0%とすること。